

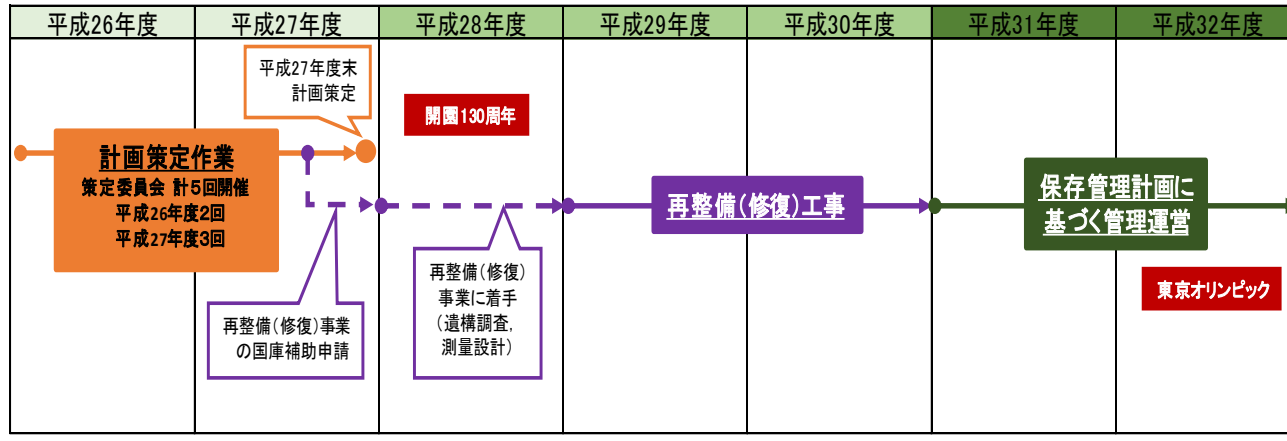
平成27年度の取組

1 名勝円山公園保存管理計画策定の背景と目的

- ・円山公園は、平成28年(2016)に開園130周年を迎えるとともに、平成32年(2020)には東京オリンピックが開催されることを受け、国内外から、より多くの観光客が訪れることが期待できる。
- ・一方で、名勝指定以降、公園の保存管理においては文化財としての価値が十分に検証されていなかったこともあり、施設が老朽化するとともに、「ひょうたん池の護岸のき損」、「園路の劣化」、「流れの土砂の堆積」、「桜の衰弱」、「樹木の成長による庭園修景物(景石、灯籠、橋脚等)の視認性の悪化」など、名勝地として様々な課題が生じている。
- ・名勝円山公園を文化財として保存管理し、将来に渡って、より多くの市民や観光客に親しんでいただくために、再整備(修復)及び適切な維持管理を実施していくことを目的に、名勝円山公園保存管理計画を策定する。

2 事業の全体スケジュール

- ・平成26年度～平成27年度(2箇年)：名勝円山公園保存管理計画の策定、再整備(修復)事業の国庫補助要求(平成27年度8月頃)
- ・平成28年度～平成30年度(3箇年)：再整備(修復)に係る遺構調査、測量設計及び工事
- ・平成31年度以降～：名勝円山公園保存管理計画に基づく管理運営



3 保存管理計画策定委員会

- ・計画策定を目的に計5回開催。

スケジュール	各策定委員会の議事
第1回 (H26.11月)	(1) 計画策定の背景と目的について (2) 成り立ちと現況について (3) 課題について (4) 保存管理の方向性について
第2回 (H27.2月)	(1) 保存管理の方向性について (2) 保存管理方針について
第3回 (H27.5月)	(1) 平成27年度の取組について (2) 保存管理計画(素々案)について
第4回 (H27.7月予定)	(1) 保存管理計画(素案)について
第5回 (H27.10月予定)	(1) 保存管理計画(案)について

H27年度末 「名勝円山公園保存管理計画」の策定
 ※平成28年度以降は、保存管理計画に基づく再整備(修復)の着手に向けて、再整備(修復)検討委員会(仮称)を設立予定。

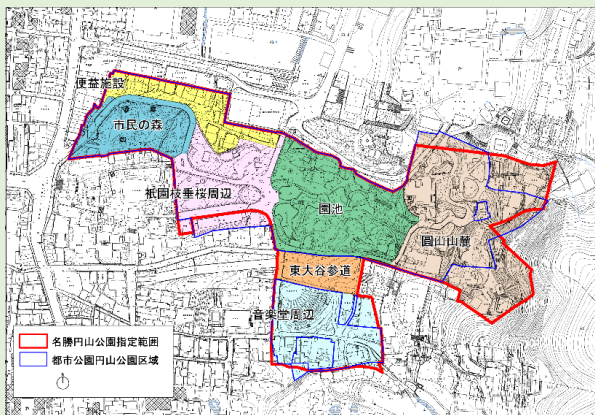
4 平成26年度取組成果

4-1 沿革及び文献調査

4-2 現況調査及び分析

保存管理の課題を以下のとおり整理した。

- 「歴史環境の再整備(修復)に関する課題」
名勝指定当時とのかい離や施設の老朽化などの課題が顕著化している。
- 「公園機能の維持・向上」に関する課題
風致景観の保護を図るため、日常的な維持管理や植栽管理に努めるとともに、文化財としての価値を維持・向上するためのルールづくりが必要である。
- 「公園利用の促進」に関する課題
観光振興や国際化への対応を図るとともに、安心・安全な公園利用対策の実施が必要である。
- 「制度の見直し」に関する課題
名勝円山公園の成り立ちを踏まえ、現況に即した制度の見直しが必要である。
- 「管理運営体制の構築」に関する課題
名勝円山公園を適切に保存管理するため、関連部局とも連携した管理運営体制の構築が必要である。



4-3 本質的価値の再検討

名勝公園としての価値
 江戸期まで：八坂の往来の要所として賑わいを確立
 明治期：名勝地保存としての公園を確立した成立過程
 明治・大正期：武田五一と植治による公共空間の庭づくり
 都市公園としての価値
 昭和31年以降：都市公園円山公園としての公園機能の拡充

4-4 保存管理の方向性の検討

(1) 保存管理の目標と考え方

保存管理	・歴史環境の再整備(修復) ・公園機能の維持・向上
活用	・公園利用の促進 ・制度の見直し ・管理運営体制の構築

(2) 保存管理における区域区分
 成り立ち、利用機能の多様性を踏まえ、区域区分を行った。

圓山山麓	公園地、安養寺境内及び長楽寺境内を含む区域
東大谷参道	東大谷参道及びその周辺の区域
園池	武田五一、植治による改良工事箇所及びその周辺の区域
祇園枝垂桜周辺	祇園枝垂桜を中心とした区域
音楽堂周辺	音楽堂、双林寺境内及び西行庵を含む区域
市民の森	市民の森、地下駐車場を含む区域
便益施設	便益施設が立ち並ぶ区域

第1回策定委員会 (H26 11/21 開催)

4-5 保存管理方針の検討

- 区域の保存管理方針の検討
- 区域の構成要素の特定
- 構成要素毎の保存管理方針の設定

第2回策定委員会 (H27 2/7 開催)

5 平成27年度取組

保存管理計画の検討(継続)

再整備(修復)に係る取組

5-1 保存管理計画(素々案)の検討

- 保存管理
 - ・現状変更等の取扱方針及び取扱基準
 - ・周辺地域との保存管理における調整
- 再整備(修復)

第3回策定委員会 (H27 5/7 開催)

5-2 保存管理計画(素案)の検討

- 活用
- 運営及び体制

第4回策定委員会 (H27 7月予定)

5-3 保存管理計画(案)の検討

第5回策定委員会 (H27 10月予定)

保存管理計画の策定 (H27年度末)

H27 8月 国庫補助要求

実測図の作成
(園池平面図)

H28 再整備(修復)事業着手へ

6 平成28年度

■測量・実施設計

- ・測量(全体平面、部分拡大平面、縦横断)
- ・再整備(修復)設計
- ・対象箇所の掘削量の算出

再整備(修復)計画
検討委員会(仮称)

■遺構調査

- ・対象箇所の試掘・調査等

7 平成29～30年度

■再整備(修復)工事

- ・施設再整備(修復)工事
- ・植栽工事

■遺構調査

- ・整備箇所の立会等

平成31年度～

■管理運営

- ・保存管理計画に基づく管理運営